

- 1 教育事業名 いきいき自然体験キャンプ
- 2 期 日 平成 24 年 9 月 25 日 (火) ~ 27 日 (木) 2 泊 3 日  
※台風 17 号による船舶の欠航の影響で日程を短縮して実施した
- 3 場 所 国立沖縄青少年交流の家
- 4 募集定員 50 名程度
- 5 参加人数 57 名
- 6 参加者内訳 小学生 2 名、中学生 29 名、引率 26 名
- 7 講 師 古川 卓氏 (琉球大学保健管理センター所長)・・・カウンセラー  
松本 大進氏 (臨床心理士)・・・・・・・・・・カウンセラー  
兼田 直美氏 (臨床心理士)・・・・・・・・・・カウンセラー  
照屋 寛信氏・・・・・・・・・・クラフト・野外活動  
森 有紀子氏・・・・・・・・・・スノーケル  
岩元 慶吉氏・・・・・・・・・・星空観察

## 8 実施プログラム

## 1 日目 9 月 25 日(火)

- 13:10~13:25 オープニング
- 13:25~14:55 テント設営
- 15:00~16:00 海洋研修① 大型カヌー・水泳・クラフト
- 16:30~19:30 野外炊飯① 火おこし・カレー
- 20:00~21:00 班会議 (2 日目の献立作成)・ふりかえり

## 2 日目 9 月 26 日(水)

- 6:30~ 7:00 朝のつどい
- 7:00~ 9:00 野外炊飯② 班ごとのメニュー
- 9:00~11:00 海洋研修② スノーケル・スーパーフロート・  
オープンカヤック・水泳・クラフト
- 11:00~13:00 野外炊飯③ 班ごとのメニュー
- 14:00~16:00 班の旗作り
- 17:00~19:00 野外炊飯④ 班ごとのメニュー
- 19:30~20:30 星空観察

## 3 日目 9 月 27 日(木)

- 6:30~ 7:00 朝のつどい
- 7:00~ 9:00 野外炊飯⑤ 牛乳パックでホットドック
- 9:00~10:00 テント撤収・清掃
- 10:00~10:30 クロージング

## 9 事業の様子



みんなでマリンスポーツの海へ！



木陰でのんびりクラフト



火おこし4回！上達しました



渡嘉敷島の思い出を描きました



また新しいあしたへ出港です！

## 10 参加者の声

- ・他の教室との交流ができ、自分たちの教室だけではできない経験がたくさんできたので良かった。
- ・シュノーケルや炊飯など普段の生活では体験できないことができた。
- ・よく笑うようになったと思う。
- ・火おこし、野外炊飯での協力や、他のグループとの交流ができるようになった。
- ・初めて会った人に自分から話しかけることができた。
- ・知らない人との活動もあったけれど、教室の人たちとももっと仲を深めることができ、友達も増えたのでとても楽しい時間だった。
- ・台風のせいで計画がうまくいかなかったけれど、おもしろかった。
- ・渡嘉敷島に来ると自分の中で何かが変わることを経験したので、教室のみんなを誘って参加しました。

## 11 担当者所見

本事業は不登校の児童・生徒を対象に、「渡嘉敷島の大自然の中で、『仲間作り』のための野外活動をとおして参加者同士の心のふれあいを深めたり、新しい仲間との交流のなかで自己有用感を味わい、自己を受け入れるきっかけをつかむ場とする」ことをねらいとして実施した。

前年度から教室の枠をこえた班編成による活動を取り入れているが、本年度は特に班活動に重点をおくプログラムとなるよう配慮した。

参加者は、班活動に対する覚悟を持って渡嘉敷島に渡ってきたように感じられた。班

会議で食材を見ながら献立を決めたり、渡嘉敷島の思い出を1枚の旗に描きその旗の発表会を行う活動において、班に参加した各教室からの引率職員とボランティアの援助のもと参加者が普段とは少し違う自分を見つけることができた。

台風17号の影響で日程が短縮した分ふりかえりにかける時間が十分に取れなかったことが残念であるが、このキャンプで学んだことや、感じたことを、今後の生活に活かして行って欲しい。